

[中吐]カルボプラチン+エトポシド+テセントリク療法

外科 管理番号 RSF061

処方医:

適応症:小細胞肺癌

3~4週毎に4コース繰り返す

Table with 22 columns (days) and 3 rows (Drugs: テセントリク, カルボプラチン, エトポシド) showing treatment schedule.

身長: cm 体重: kg 体表面積 m²

[投与スケジュール] (クール目)

Day1 (月 日)

Main table for Day 1 treatment, split into '本管' (Main Line) and '側管' (Side Line) with columns for drug name and dosage.

生食20mL [フラッシュ] 1管

※テセントリク: 忍容性良ければ2回目以降は30分で投与可

Day2 (月 日) Day3 (月 日)

Table for Day 2 and 3 treatment, split into '本管' and '側管' with columns for drug name and dosage.

[適正使用基準]

Summary table for '今回' (This time) and '累積' (Accumulated) dosages for Carboplatin and Etoposide.

[DLF]

Table of clinical criteria (1-6) and laboratory test results (血液一般検査, 血清生化学検査).

カルボプラチン: 白血球および血小板減少
エトポシド:
カルボプラチン 腎障害時用量調節
エトポシド 腎障害時用量調節

	血糖値	随時血糖288mg/dL以下	
	TSH、FT-4	施設正常値内(月に1回検査)	

[肝機能および腎機能を考慮した投与量の調節]

CBDCA: Calvertの計算式より算出する。

投与量 (mg/body) = 目標AUC値 × (GFR + 25) *GRF = Ccrで代用可能。

[DLFを除く重大な副作用]

《カルボプラチン》

- ・ショック、アナフィラキシー様症状 [チアノーゼ・呼吸困難・胸内苦悶・血圧低下等]
- ・脳梗塞 [頭痛・意識障害等]
- ・急性腎不全 [むくみ・尿量低下・検査値異常等]
- ・麻痺性イレウス [食欲不振・悪心嘔吐・著しい便秘・腹痛・腹部膨満感等]
- ・間質性肺炎 [発熱・咳・呼吸困難・胸部X線異常等]
- ・溶血性尿毒症症候群 [血尿・貧血・検査値異常等]
- ・心筋梗塞、うっ血性心不全 [胸痛・むくみ・呼吸困難・チアノーゼ等]

《エトポシド》

- ・ショック、アナフィラキシー様症状 [チアノーゼ・呼吸困難・胸内苦悶・血圧低下等]
- ・間質性肺炎 [発熱・咳・呼吸困難・胸部X線異常・好酸球増多等]

《テセントリク》

- ・間質性肺疾患 [発熱・咳・呼吸困難等]
- ・重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症
- ・大腸炎、重度の下痢
- ・1型糖尿病
- ・免疫性血小板減少性紫斑病
- ・肝機能障害、肝炎
- ・甲状腺機能障害
- ・神経障害
- ・腎障害
- ・副腎障害
- ・脳炎
- ・重度の皮膚障害
- ・静脈血栓塞栓症
- ・infusion reaction